子どもの予防接種

VPDから大切な子どもたちを守りましょう。

VPDとは、Vaccine (ワクチン) Preventable (防げる) Diseases (病気) の略で、『ワクチンで防ぐことができる病気』のことです。

世界中に多数ある感染症の中でVPDはわずかですが、子どもたちの命にかかわる重大な病気です。 日本では、毎年多くの子どもたちが、VPDに感染して、重い後遺症に苦しんだり、命を落としたりし ています。

予防接種を受けて、VPDから子どもたちを守りましょう。

予防接種の受け方

1. 予防接種のスケジュール

予防接種には、予防接種法によって定められた定期の予防接種と、それ以外の任意の予防接種があります。予防接種には、病気ごとに接種に適した時期がありますので、できるだけ標準的な接種期間に受けてください。定期予防接種については、18ページの「定期予防接種の種類と対象者」を確認し、スケジュールを立てましょう。任意予防接種については、接種医にご相談ください。

生後2か月頃と1歳頃(大館市に住民登録しているかた)に、健康課から予防接種のお知らせと予診票を郵送します。

≪対象年齢の数え方≫

- ●出生○週○日後(ロタウイルスワクチンの週数)とは、生まれた日を0日として計算します。
 - 例) 出生6週0日後:生まれてから6回目の生まれた日と同じ曜日
 - 例) 出生14週6日後:生まれてから15回目の生まれた日と同じ曜日の1日前
- ●満○か月とは、誕生日前日で満○か月と考えます。
 - 例) 生 後 か 月 か ら :○か月目の誕生日前日から対象
 - 例) 生後○か月に至るまで:○か月目の誕生日前日まで対象
 - 例) 歳 未 満 : ○歳の誕生日前日まで対象

≪予防接種の間隔≫

●同時接種について

医師が特に必要と認めた場合、複数のワクチンを同時に接種することが可能です。 希望する場合は、接種医にご相談ください。

●異なる種類の予防接種を受ける場合について

◎注射生ワクチンから注射生ワクチンを受ける場合は、27日以上の間隔が必要です。

先に受けた予防接種

〈注射生ワクチン〉

- ・BCG ・麻しん風しん ・水痘
- ・おたふくかぜ



後に受ける予防接種

先に受けた予防接種と 異なる種類の注射生ワクチン

※予防接種を受ける際は、発熱や接種部位の腫れがないこと体調が良いことを確認し、接種医に相談の上、接種 を受けてください。

●同じ予防接種を複数回受ける場合について

それぞれの予防接種の接種間隔をご確認し、必ず接種間隔を守って受けてください。

予防接種の情報は、令和6年2月末の情報です。制度が変更になったときには、「広報おおだて」や「市ホームページ」 等でお知らせします。